

令和3年度 学校だより No.3

日滝小やんしゃ

令和3年6月25日

須坂市立日滝小学校

須坂市日滝1648番地

TEL 245-0203

文責(教頭) 浦野 康彦

全校・全力・全開 日滝パワー!



5月29日(土)に運動会を行いました。運動会のテーマである、「全校・全力・全開 日滝パワー!」のもと、一人一人が、今もてる力を全部出し切って競技したり、表現したりすることができました。

昨年の運動発表会とは違って、全校が校庭に出て、他の学年の種目を応援する事ができました。どの学年もこれまでの練習の成果を十分発揮することができた運動会になりました。

子どもたちを応援してくださった皆様、コロナ禍のため、声を出さずに拍手だけでの応援という制約の中、最後まで、温かい応援を本当にありがとうございました。これからも、日滝小学校の子どもたちを共に育てていっていただきますようお願い申し上げます。



須高自転車大会 2位

6月12日(土)須高自転車大会がありました。朝の活動時間、放課後の限られた練習時間の中で、集中して練習してきました。結果は、2位です。本来ですと、県大会へ出場なのですが、コロナ禍のため中止となりました。全国レベルの高山小学校に次いでの2位という成績はすばらしいです。選手の皆さん、おめでとうございます。

PTA作業 資源物回収 ありがとうございました



5/15 PTA作業

PTA作業も資源物回収も2年ぶりです。PTA作業では、側溝にたまった泥上げを中心に、保護者の皆様方のお力で、あっという間にきれいになりました。

資源物回収も例年の2倍?の量かなと感じるくらいたくさん回収することができました。ご協力いただきましたPTA役員の皆様はじめ保護者の皆様、地域の皆様、ご協力ありがとうございました。



6/12 資源物回収

須坂温泉古城荘に 日滝小学校児童作品を展示しています

須坂温泉古城荘さんのご厚意により、日滝小学校の児童作品を展示するスペースをご用意していただきました。1階の大湯へ向かう階段のところです。現在、6年東組の児童作品(版画)を展示しています。不定期ですが、学級毎に期間をずらして展示していきます。

受付で、「作品を見るため」と、伝えていただければ、館内に入れますので、ぜひ、ご覧ください。入浴する場合は、料金が発生します。



えがおいっぱい 友だちいっぱい

なかよし週間 6月7日(月)～6月11日(金)



テーマは、「えがおいっぱい 友だちいっぱい」です。この週間中に、自己紹介カードを作りました。なかよしロード(体育館への渡り廊下)に掲示し、みんなで見合いました。また、この週間中ではありませんが、4～6年生は、なかよしに関する標語やポスターづくりに取り組んでいく予定です。

また、6月は、教育相談月間でしたので、朝の活動時間や放課後の時間を使って、担任が児童一人一人と、「学習面」「生活面」「健康面」などについて懇談をしました。子どもたちが前向きに生活できるように配慮していきます。

6/9 校長講話(放送にて)～危険を予測する力～

おはようございます。

少し前になりますが、運動会が無事に終わりました。種目は少なかったですが、児童の皆さん一人一人が最高の走りや演技をしてくれたので、最高の運動会になったと思います。おうちの方もたくさん見に来てくださり、とても盛り上がりましたね。立派にできたことで、皆さんの自信にもなったと思います。これからの学校生活がもっとよくなっていくことにつながっていくことを期待しています。

今朝も校門前でのあいさつが活発で、とても清々しい気持ちになりました。そして、5年生は根子岳登山に向けて体力作りとして校庭を走っている姿がありました。皆さんのがんばっている姿を見て元気がわいてきます。

さて、今日は、校長先生が今心配していることをお話します。コロナの感染のことや、みんなの友だち関係のことなど、気にかかることはたくさんありますが、一番心配していることは、交通安全のことです。皆さんが学校に来るとき、学校から家に帰るとき、それから、学校から帰って遊びに行くときや習い事に行くときなどに、交通事故に遭わないかということがとても心配です。

日滝小学校の学区の中には、車がスピードを出して走っている道路があります。また、見通しの悪い道路や交差点も結構あり、車や自転車が急に出てくることもあります。実際に、日滝小学校の児童が交通事故に遭って、ケガをすることもありました。事故にまでならなくてもかなり怖い思いをした例もあります。一つ間違えば大けがや命を失うことになるような大変危険なことです。

交通事故に遭わないために、確かめておきたいことを4つお話します。

- ①学校の登下校では、「通学路」を通りましょう。ふざけたり、横に広がったりしないで、歩道を歩きましょう。
- ②道路を渡る時は、横断歩道を渡るようにしましょう。「右を見て、左を見て、もう一度、右を見て」車が全部止まってから安全を確かめて渡りましょう。後ろから車が来ていることもありますので、自分の後ろを確かめることも必要です。
- ③信号のある横断歩道では、信号が青になって、車が止まったことを確かめてから渡ります。歩行者用信号が点滅しているときは横断しないようにします。
- ④「飛び出し」は絶対にしません。遊びに夢中になっていて、交差点、建物や車の陰などから飛び出してしまう事故に遭うことが多いです。

交通安全でつけてほしい大事な力は、危険を予測する力です。廊下を歩いていたり、曲がり角で友だちとぶつかりそうになったことはありませんか。これは、危険を予測することができていないから起きてしまうことです。「もしかしたら向こうから人や車が来ているかもしれない」とか「ひょっとしたら向こうから来た車は止まらずに行くかもしれない」など、あらかじめ危険を予測して行動することは、交通安全ではとても大切です。事故が起きてから後悔しても遅いです。



自分の命はたった一つです。皆さんが事故に遭ったら、おうちの人はとても悲しみます。友だちも先生方もとても悲しいです。危険を予測して事故を防ぐ力を身につけて行きましょう。

最後に、今週からなかよし週間が始まっています。自分自身や友だち、まわりの人を大事にして、優しい気持ちで過ごせるといいですね。

以上で校長先生のお話を終わります。

